

各位

上場会社名 池上通信機株式会社  
代表者 代表取締役社長 松原 正樹  
(コード番号 6771)  
問合せ先責任者 常務取締役 鈴木 玉生  
(TEL 03-5700-1113)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年4月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,000	200	200	5,400	74.39
今回修正予想(B)	24,380	180	400	5,960	82.10
増減額(B-A)	△2,620	△20	200	560	
増減率(%)	△9.7	△10.0	100.0	10.4	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	24,380	△1,562	△1,516	△1,578	△21.73

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	300	300	3,800	52.35
今回修正予想(B)	22,790	230	510	4,290	59.10
増減額(B-A)	△2,210	△70	210	490	
増減率(%)	△8.8	△23.3	70.0	12.9	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	23,318	△1,108	△1,034	△1,088	△14.99

#### 修正の理由

通期における業績予想について、連結・個別とも経常利益が前回予想値を大幅に上回る見通しとなったため上方修正します。

通期におきましては、世界経済が総じて低調に推移したことにより当社グループの事業領域においては設備投資動向を抑制する傾向が継続し、売上高が減少する見込みです。

損益面につきましては、売上高の減少が見込まれるもののコスト削減施策が一定の効果を生み、営業利益については4期ぶりに黒字を計上できる見通しとなりました。加えて、経常利益につきましては、為替相場が円安方向に推移したことにより為替差損が抑制されるとともに助成金収入等の計上もあり、前回予想を大きく上回る見込みです。また、平成24年4月11日に公表のとおり特別利益および特別損失を計上する見込みですが、精査の結果、前回予想より当期純利益が上回る見込みです。

以上の理由により、通期の連結および個別の業績予想を修正します。

以上